

森  
か  
ら  
森  
人



2017年4月1日（土）開会 14:00 終了 17:00 予定  
森づくりフォーラム・森林社会学研究会 連続講座 第8回

会場 文京シビックセンター 3階 区民会議室 A+B  
一般：1,000円 森づくりフォーラム会員・学生：500円  
緑と水の森林ファンド助成事業

講演 テーマ「おもちゃから見た森林」

多田 千尋

（芸術教育研究所 所長／東京おもちゃ美術館 館長）

2017年4月1日（土）

## おもちゃから見た森林

森林のもつ様々な機能や、資源の利活用が見直されている昨今、教育分野からも「森のようちえん」や「木育」といったムーヴメントが拡がってきています。今回は、「木育」で先進的な取り組みをされている多田千尋さんにご講演いただきます。

遊具やおもちゃ、内装などが国産材でつくられている「東京おもちゃ美術館」の館長でもある同氏に、どのような思いで木育活動を広げているのか、また「ウッドスタート」や「木育サミット」といった現在の活動や今後の展望など、幅広くお話ししていただく予定です。

### 【講師】

多田 千尋（芸術教育研究所所長／東京おもちゃ美術館館長）



1961年東京都生まれ。明治大学法学部卒業後、モスクワ大学系属ブーシキン大学に留学し、幼児教育、児童文化、おもちゃなどを学ぶ。2008年春、東京・新宿に日本を代表するトイミュージアム『東京おもちゃ美術館』を開設。自立するNPOミュージアムとして、国内外の注目を浴びている。また、日本のおもちゃ職人100人の玩具を集めたギャラリーショップ「A p t y」は、「木育」を推進する全国の幼児教育・子育て関係者から強い関心を集めている。

### 【聞き手】

松下 芳樹（NPO法人森づくりフォーラム理事）

1992年に「どんぐり銀行」活動の創設に係り、香川県の水源地、早明浦ダム上流の高知県大川村で水源の森づくりに参加。第5回「森林と市民を結ぶ全国の集い」実行委員長。

【会場アクセス】文京シビックセンター 3F 区民会議室 A+B (左図)

東京メトロ後楽園駅 丸の内線 (4a・5番出口) 徒歩1分

南北線 (5番出口) 徒歩1分

都営地下鉄春日駅 三田線 (文京シビックセンター連絡口) 徒歩1分

大江戸線 (文京シビックセンター連絡口) 徒歩1分

JR総武線水道橋駅 (東口) 徒歩9分

(FAX: 03-3868-9536 森づくりフォーラム宛)

【4/1(土)シンポジウム】 森から人へ、人から森へ ~森林社会学研究会 連続講座 第8回~

<参加申込書>

ふりがな

TEL

氏名

Eメール

所属

懇親会

参加

・ 不参加

会員（該当するものに○）

個人会員

団体会員

非会員

コメント（あれば）

\*上記のことが記されていれば、Eメール (office@moridukuri.jp 宛) でも参加申込みできます。